

新潟理窓

第39号

所支部局
発刊事務事

ご挨拶



新潟支部長
横尾 則幸

役員、会員の皆様のご協力により、何とか任を務めております。先日、次期理窓会会長・監査委員の選出が行われ、次期理窓会会長に伊藤 稔氏(1979年 理工学部・数学科卒業)、監査委員に浅子 弘美氏(1982年 理学部・応用数学科卒業)・富岡 康夫氏(1973年 理学部・化学科卒業)に決定いたしました。よろしくお願いいたします。増淵 忠行会長はじめ役員の皆様お疲れさまでした。

前号で取り上げましたが、新潟・富山・石川・福井・信州の各支部間での活動ですが、「北信越理窓会ブロック会議」として福井支部総会前に開催することとなりました。次回の総会で報告させていただきます。これに先立ちまして、福井支部長の山下秀雄様から本県総会に参加していただきました。その際、講師の吉原住職が遅れ、到着までの間お話をしていただき間をつないでくださり助かりました。ありがとうございます。さて、本支部のホームページをこの度本部のホームページの管理下におかせてもらうことといたしました。これまで本支部のホームページを室岡政幸顧問のご厚意で一人で運営・管理して頂いておりました。長きにわたりホームページを維持管理していただきありがとうございます。これから作業を行います。現行ホームページ (<http://www.riso-niigata.sakura.ne.jp/>) は閉じさせていただきます。

完了時には本部ホームページ (<https://riso-niigata.com/>) から入って頂くこととなります。また、会員名簿ですが会員数の増大から掲載内容を減らしてもページ数が18ページから30ページに増え、郵送料も高くなったことから郵送をやめ、以前のように総会での配布とさせていただきます。ぜひ、総会へお越しいただけますようお願いいたします。

総会の案内をメールで配信させていただきます。メールアドレスの登録をお願いいたします。

下のQRコードの「理窓会新潟支部メールアドレス登録」フォームよりメールアドレスの登録をお願いします。



マラヤ大学「日本留学特別コース (RPKJ/AAJ)」の概要と現状

志田重道 (S58 理専・数)

私は、令和3年11月から令和6年3月まで勤務の関係で、マレーシアのクアラルンプール(KL)に滞在しておりました。その際には「マレーシア理窓会」の皆様には、懇親会・ゴルフコンペ等で大変お世話になりました。感謝しております。理窓会のありがたさを痛感しました。以下では、私が勤務していた「日本留学特別コース」について、紹介します。

マラヤ大学 (University of Malaya) に設置されている「日本留学特別コース (RPKJ・Program Khas Japan、通称AAJ)」は、マレーシア政府の東方政策 (Look East Policy) の一環として1981年に創設された、日本留学のための準備教育課程である。本コースは、マ

レーシアのブミプトラ (マレー系およびサバ・サラワク系) 学生を対象としており、日本の国立大学理工系学部への進学を目的として運営されている。学生はマラヤ大学の科学基礎学センター (Centre for Foundation Studies in Science) に所属し、二年間にわたり日本語、数学、物理、化学、英語を学習する。特に日本語教育については、国際交流基金および文部科学省から派遣される専門家・教員の指導が行われており、基礎から専門的な読解・会話能力に至るまで段階的に修得できる体制が整備されている。修了時点では、多くの学生が日本語能力試験 (JLPT) N2レベルを取得しており、日本での大学生活に必要な言語能力を備えて渡日している。



学習成果については、日本留学試験 (EJU) や学内修了試験の成績に基づき判定され、所定の基準を満たした学生は日本の国立大学へ進学する。これまでに本コースから多くの学生が工学部を中心とする理工学系分野に進学しており、学問的成果を上げるとともに、日本

社会との交流を通じて人材交流の重要な役割を果たしてきた。

なお、RPKJコースの学生は、マレーシア公共サービス局 (JPA) の支援を受け、授業料については全額が負担されている。これにより学生は経済的な不安を抱えることなく学業に専念できる環境が整えられている。また、宿舍や生活支援についても、大学および関係機関のサポートを受けることが可能である。

現在も本コースには毎年新たな学生が入学しており、教育体制も引き続き充実が図られている。令和4年度には、1年生・2年生合わせて80名余りが在籍し、ほぼ全員が所期の

成果を修めて日本の大学への進学を果たした。こうした実績は、プログラムの教育的効果とともに、日マ両国間の学術交流の基盤を支えるものとして高く評価されている。

今後モリスコースは、学術的素養に加え、異文化理解力や国際的視野を備えた人材を育成する教育プログラムとして、日本とマレーシア両国の協力関係の深化に資することが期待される。

◆新潟支部総会◆



以下に主な議事を掲載します。

令和7年11月22日(土)理窓会新潟支部総会が、アートホテル新潟駅前で開催されました。今回は、東京理科大学常務理事佐藤薫様、理窓会福井支部長山下秀雄様から来県いただき、石川正俊学長からはビデオメッセージを頂きました。

また、吉原東玄様(永谷寺住職)より「いま、仏教に生き方を学ぶ」と題してご講演いただきました。

議事の内容につきましては、後述の通り承認されましたことを報告いたします。

1 役員改選

支部長
副支部長

- 横尾則幸
- 上野順治
- 山田亮一
- 鷲尾雄慈
- 中尾慶一
- 五十嵐喜代春
- 志田重道
- 森知之
- 佐藤弘之
- 山崎智史
- 加藤幹男

2

地区幹事 令和7年度版名簿に記載
 県幹事 令和7年度版名簿に記載
 顧問 令和7年度版名簿に記載

令和6年度事業報告

支部役員会 6月29日 万代市民会館 12名

支部総会 11月22日 アートホテル新潟駅前 33名

会員名簿発行 令和7年3月版 A4サイズ 30頁 5月92部

会報「新潟理窓38号」発行 A4サイズ2頁 5月1473部

3

令和6年度会計収支決算

収入の部	繰越金	会費	本部補助	雑収入等	合計
8,333	8,333	1,609	1,021	1,021	1,083
円	円	円	円	円	円
支出の部	支部総会	支部総会補助	会議費	地区還元金	名簿・会報 (R7で発行)
2,661	5,661	1,100	1,100	1,100	1,100
円	円	円	円	円	円
送料	事務用品	その他	合計		
3,333	4,109	1,000	3,233		
円	円	円	円		

令和7年度事業計画

支部役員会 8月30日 万代市民会館 7名参加

支部総会 11月22日 アートホテル新潟駅前 26名参加

会員名簿発行(令和6年度最新版) 5月92部

5

令和7年度会計予算

収入の部	繰越金	会費	本部補助	雑収入	合計
7,331	7,331	1,370	1,300	931	9,331
円	円	円	円	円	円
支出の部	支部総会	支部総会補助	会議費	地区還元金	名簿・会報
2,900	3,000	1,000	1,000	1,000	1,000
円	円	円	円	円	円
送料	事務用品	予備費	合計		
3,000	1,000	200	3,200		
円	円	円	円		

6

その他

会員名簿配布について
 総会時出席者に配布
 ホームページについて
 本部のホームページにて運営する

◆事務局からの連絡◆

①支部会費について
 年会費は、10000円です。総会参加時にお納めください。総会欠席の場合は、同封の振込用紙でお願いします。

②事務局連絡先
 横尾則幸 e-mail:ngtrisou@gmail.com

情報提供お願いします!

事務局では皆様からの情報寄稿をお待ちしています。些細なことでも何でも結構です。事務局連絡先までお願いします。